

シンガポールのストリートウェア・デザイナー、 マーク・オン氏がIWCのために 特別限定版ウォッチ・ストラップ・セットを制作

シャフハウゼン/シンガポール、2022年10月20日。このたび、シンガポールのストリートウェア・デザイナー、マーク・オン（別名「サボタージュ」）氏がIWCシャフハウゼンのために特別限定版ウォッチ・ストラップ・セットをつくってくれました。2種類の幅が用意された、グリーンの迷彩柄のカーフスキン・ストラップです。迷彩柄は、シンガポールのスニーカーのカスタマイズとストリートウェアのブランド、「SBTG」の特徴です。この「IWC×SBTG特別限定版ストラップ」は、多様なIWCパイロット・ウォッチに取り付けることができます。たとえば、ビッグ・パイロット・ウォッチ 43、パイロット・ウォッチ・クロノグラフ 41、パイロット・ウォッチ・マーク XVIIIおよびXXなどです。2022年10月20日以降、このストラップ・セットは、iwc.comで数量限定で販売される予定です。

子供の頃、スケートボードが好きだったマーク・オン氏は、スニーカーに色を塗ってカスタマイズすることに情熱をそそぎました。芸術的なスキルや職人技を習得したのは、必要にせまられてのことでした。というのも、スニーカーに開いた穴をふさぐために、レザー、ラバー、さらには自転車のタイヤなどを使用し、スケートボードを続けたからです。ある日、カラフルなスニーカーを買えなかったとき、安い白のスニーカーを買い、自分で色を塗ったことがありました。2002年、カスタマイズした最初の一足をオンラインで販売し、その翌年、スニーカー・カスタマイズ・ブランド「SBTG」（「サボタージュ」の略）を立ち上げました。それ以来、シンガポールのオン氏は、手作業で無数のスニーカーに色を塗ってカスタマイズし、スニーカー業界を代表するブランドとコラボレーションに取り組んできました。アスリート、ロックスター、ファッションデザイナーなども馴染みの顧客となっています。

今回、IWCシャフハウゼンはマーク・オン氏とチームを組み、ユニークなコラボレーションを展開しました。その基礎にあるのは、クラフトマンシップとデザインへの共通する情熱、それに両ブランドが大切にしているディテールへのこだわりです。こうして、「IWC×SBTG特別限定版ストラップ・セット」が誕生しました。これは2種類の幅が用意された、グリーン迷彩柄のカーフスキン・ストラップです。迷彩柄は、ストリートウェア・デザイナーであるオン氏の作品の特徴となっている美的要素です。また、ストラップの仕様に適した刺繍入りのパッチも、このデザイナーの特徴的なスタイルを踏まえた、もうひとつのディテールとなっています。

マーク・オン氏は、制作プロセスを振り返って、次のように述べています。「私が最初に迷彩柄を意識したのは、スケートボードに打ち込んでいた1990年代のことでした。それは決定的な瞬間でした。異なる要素を並べてストリートウェアをデザインするというヒントを与えてくれたからです。時間がたつにつれて、迷彩服にインスピレーションを得た模様と色は、私の作品やブランドの代名詞となりました。ですから、こうした要素をストラップに組み込むことは、最初から

当然のことでした。さまざまな方法を試し、ようやく私たち双方が納得のいくものができました。」

IWCのチーフ・デザイン・オフィサー、クリスチャン・クヌーブは次のように付け加えます。「ストラップは時計に欠かせない要素で、時計全体の姿勢を支える役割を果たします。これまでも、何回か特別限定版の特注ストラップをつくりましたが、マークとのプロジェクトでは、これがまったく新しい次元で実現されました。マークの芸術的表現や、ミリタリー要素とストリートウェアの要素を組み合わせるやり方は、IWCの代名詞となっているパイロット・ウォッチの現代的な解釈に完璧にフィットします。私たちは、マークのデザインの特徴的なスタイルと、仕上げやディテールへの情熱とを組み合わせ、すばらしいデザインのウォッチ・ストラップとなるよう、最善を尽くしました。」

IWC×SBTG特別限定版ストラップ・セットは、2種類の幅が用意され、2022年10月20日以降、iwc.comで数量限定で販売されます。セット一式には、ストラップに加え、ピン・バックル、EasX-CHANGE®システム非装備のウォッチへのストラップの取り付けをサポートする取り付けスプリング・バー、そしてSBTG特有の迷彩柄デザインによるカスタマイズ・ボックスが含まれます。IWCのEasX-CHANGE®システムを使うと、普及している多くのIWCパイロット・ウォッチにストラップを取り付けることができます。20/18 mm幅のストラップが適しているのは、パイロット・ウォッチ・マークXX、パイロット・ウォッチ・クロノグラフ41、パイロット・ウォッチ・オートマティック・スピットファイア、パイロット・ウォッチ・オートマティック・トップガン、パイロット・ウォッチ・マークXVIIIです。21/18 mm幅のストラップを取り付けることができるのは、EasX-CHANGE®システムを装備した新しい43 mmのパイロット・ウォッチ・クロノグラフ、ビッグ・パイロット・ウォッチ 43、パイロット・ウォッチ・ダブル・クロノグラフ、そしてケース直径44.5 mmの多くのバージョンのパイロット・ウォッチ・クロノグラフ（パイロット・ウォッチ・クロノグラフ・トップガンなど）です。いくつかのIWCブティックでは、その場でストラップを試せるようになる予定です。

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

「IWC×SBTG特別限定版カーフスキン・ストラップ」の画像は、press.iwc.comで無料でダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

[iwc-schaffhausen](https://linkedin.com/company/iwc-schaffhausen)

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches